

簡易評価型プロポーザル方式による業務委託の実施について（公告）
簡易評価型プロポーザル方式による業務委託を実施するので、次のとおり公告します。

令和7年2月21日

長岡市長 磯田達伸

1 実施方法

今回実施する簡易評価型プロポーザル方式による業務委託は、長岡市地域おこし協力隊（移住定住支援員）活動支援業務委託について、参加希望者に提案書の提出を求め、その提案を別に定める評価基準によって評価する方法により、最も適した提案者に優先交渉権を与え契約を締結するものです。

2 委託概要

- (1) 委託名 長岡市地域おこし協力隊（移住定住支援員）活動支援業務委託
- (2) 委託期間 契約締結日から令和8年3月31日まで
- (3) 委託内容 長岡市地域おこし協力隊（移住定住支援員）活動支援業務委託に係る下記の業務
 - ①隊員の雇用に関する事
 - ②隊員の活動支援に関する事
 - ③隊員の活動等に係る経費の管理に関する事
 - ④月例報告書及び実績報告書の作成

3 参加資格要件

このプロポーザルに参加しようとする者は、次の全ての要件に該当する者であることを要します。

- (1) 新潟県内に本店又は支店等の拠点を有する事業者であること。
- (2) 過去に、本業務の内容と同種の業務または類似の業務を実施した実績を有する者であること。
- (3) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (4) その役員に次のア又はイのいずれかに該当するものがないこと。
 - ア 破産者で復権を得ない者
 - イ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- (5) この公告の日以降に、民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき、再生手続開始の申立てがなされていない者であること。
- (6) この公告の日以降に、会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき、更生手続開始の申立てがなされていない者であること。

- (7) 暴力団による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団及びその利益となる活動を行う者でないこと。
- (8) 宗教活動や政治活動を主たる目的とする者でないこと。

4 参加表明書の提出

当該プロポーザルに参加を希望する者は、令和7年2月28日（金曜日）午後5時までに「簡易評価型プロポーザル参加表明書兼誓約書」（第2号様式）を長岡市地方創生推進部広報・魅力発信課宛てに提出してください。

提出方法は、郵送（配達確認ができるものに限る。提出期限までに必着のこと）、FAXまたは電子メールとします。

5 質問書の受付及び回答

4により参加表明書を提出した者は、令和7年3月7日（金曜日）午後3時までに、当該プロポーザルについて、「簡易評価型プロポーザルに関する質問書」（第3号様式）により質問することができます。

質問に対しては、令和7年3月11日（火曜日）までに、参加表明書を提出した者全員に回答します。

6 提案書の提出について

当該プロポーザルに参加を希望する者は、「簡易評価型プロポーザル提案書」（第1号様式）を次のとおり提出してください。

- (1) 提出期限 令和7年3月17日（月曜日）午後5時（必着）
- (2) 提出方法 郵送（到着が確認できるものに限ります。）
- (3) 提出場所 住 所 〒940-8501 長岡市大手通1丁目4番地10
アオーレ長岡東棟3階
長岡市地方創生推進部広報・魅力発信課
電 話 0258-39-5151 FAX 0258-39-2272
e-mail na-ijuteiju@city.nagaoka.lg.jp

7 提案を求める事項

(1) 提案書作成上の基本的事項

仕様書等を熟読の上、その内容を踏まえた提案書を作成すること。

本プロポーザルは「地域おこし協力隊（移住定住支援員）活動支援業務」における活動支援の企画案について提案を求めるものであり、当該業務の具体的な内容、成果品の一部を作成及び提出するものではない。

具体的な作業は、契約後に提案書に記載された内容を反映しつつ本市と協議しながら行うものとする。

(2) 提案書の項目

審査の対象となる下記事項について、資料を作成すること。

ア 会社概要（様式任意）

- ・社名
- ・本社及び市内の支社、支店、営業所等の所在地
- ・資本金
- ・従業員数（本社及び支社、支店、営業所別）

・業務内容

イ 過去における主な業務実績（様式任意）

類似業務の契約実績を最大3件まで掲載すること。また、契約実績の内容が確認できる書類（契約書の写し等）を添付すること。

ウ 本業務の担当予定者の氏名（様式任意）

総括責任者及び担当者の氏名、経歴、実績等について記入すること。なお、保有資格については、証明できる書面の写しを添付すること。

エ 本業務の実施体制（様式任意）

本業務の実施体制、分担業務の内容について記載すること。

オ 再委託調書（様式任意）

再委託する場合のみの提出とする。

再委託する業務と再委託先（会社名、所在地、代表者名）を記載し、再委託の理由も明記すること。

カ 提案内容（様式任意）

提案は仕様書等の記載内容に従って明瞭に作成すること。なお、提案に当たっては、次の点に留意すること。

- ・仕様書等を踏まえたうえで、地域おこし協力隊（移住定住支援員）の活動支援について企画案を提案すること。
- ・提案書は、地域おこし協力隊（移住定住支援員）の活動支援がイメージできる内容とする。

キ 会社のアピールポイント（様式任意）

ク 費用見積り（様式任意）

事業費見積額の算出根拠として、具体的に内容と経費（千円単位）を明示すること。

ケ 業務スケジュール（様式任意）

8 選考方法

本市職員で組織する選考委員会において、提案書の提出者であり、かつ、ヒアリングの参加者である者で、次の要件に該当するものの中から、提案書やヒアリングの内容、見積金額により総合的に選考し、最優秀者を決定します。

- (1) 提案書の記述が、要求要件を満たしていること。
- (2) 見積金額が、提案上限額以内であること。

9 選考結果通知

- (1) 選考結果は、参加者全員に通知します。
- (2) 不採用の通知を受けた者は、通知を受けた日から起算して7日以内にその理由の説明を書面で求めることができます。

10 留意事項

- (1) このプロポーザルの参加に要する経費は、すべて参加者の負担とします。
- (2) 提出いただいた提案書は、返却しません。
- (3) 決定した事業者の提案書に記載した内容の著作権は、市に無償・無条件で帰属するものとします。

- (4) 提案書に記載された内容については、原則として、提出後の内容変更を認めません。
- (5) 提出された提案書等は、このプロポーザル以外の目的には使用しません。
- (6) 長岡市議会において、当業務に関わる議案が否決等された場合は、選考を中止します。